

令和 6 年度第 2 回立川市生涯学習推進審議会 会議録

開催日時 令和 6 年 7 月 12 日（金曜日） 午後 6 時 30 分～午後 7 時 00 分

開催場所 立川市女性総合センターアイム第 2 学習室

出席者 [委 員] 倉持 伸江 会長 檜崎 茂彌 副会長 大槇 正則 委員
柴 香里 委員 梅田 茂之 委員 竹内 英子 委員
難波 敦子 委員 宮本 直樹 委員 来住野 清子 委員
岩元 喜代子 委員 杉浦 早苗 委員
[事務局] 立川市生涯学習推進センター長 庄司 康洋
同 管理係長 加藤 暁子
同 管理係員 大須賀 雄大（記）

傍聴 0 名

- 次第
1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 協議事項
 - (1) 令和 6 年度第 1 回立川市生涯学習推進審議会 会議録について
 - (2) 立川市第 6 次生涯学習推進計画 令和 5 年度取組状況の進捗評価について
 4. その他
 - (1) 中学生の主張大会について
 - (2) 令和 6 年度第 66 回全国社会教育研究大会茨城大会について
- 配付資料
1. 令和 6 年度第 1 回立川市生涯学習推進審議会 会議録（案）
 2. 立川市第 6 次生涯学習推進計画 令和 5 年度取組状況の進捗評価について（令和 6 年度実施）
 3. 第 44 回立川市中学生の主張大会における審査員の推薦について（依頼）
 4. 令和 6 年度第 66 回全国社会教育研究大会茨城大会に係る第一次案内について

会議内容

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 協議事項
 - (1) 令和 6 年度第 1 回立川市生涯学習推進審議会 会議録について
（会 長）事務局より説明をお願いいたします。
（事務局・管理係員）事前に確認をお願いしておりましたが、言い回し等の修正が数件ございました。審議内容に影響を与えるものではございませんので、説明は割愛させていただきます。本日もご意見等がなければご承認いただけたということで、ホームページに公開したいと思いますのでよろしくをお願いいたします。

(会 長) ありがとうございます。何かお気づきの点等ございますでしょうか。(なし)

(2) 立川市第6次生涯学習推進計画 令和5年度取組状況の進捗評価について

(会 長) 事務局より説明をお願いいたします。

(事務局・管理係員) 資料2です。事務局案を入力したものが進捗評価表でクリップを外していただくとスケジュール表がついています。入力済みに評価表を基に後日お送りする意見出し用のフォーマットに記載してご提出いただければと思います。スケジュールですが、意見出しを連休明けから7月30日まで取り組んでいただいて、その後事務局がコメントをとりまとめて、部会で文言の調整をし、8月29日に原案をお出しするという流れとなっております。本日、評価委員を3名決めていただきますが、部会日を決めたいと思いますので審議会終了後、お時間があれば調整させていただければと思います。

(会 長) ありがとうございます。本日は例年通りの進め方でいいかというところと、評価委員3名を決めていきたいと思います。まず7月中に意見を全委員に出していただいて、評価委員の方は全項目となっておりますが、個別にお出しいただくこととなります。それを踏まえて評価委員の方にご協力いただいて原案をまとめていただくこととなります。とりまとめていただいたものを8月29日の会議で改めて検討することになっております。3名決めますが、もうやったことがある人が増えてきましたので、一度もやったことがない人はぜひ立候補していただきたいですし、一度やったことがある方も再任可能ですので立候補していただければと思います。作業量が多いですが、生涯学習の進捗状況を責任を持って確認しているという意味で大事な作業となりますので、ぜひご協力いただければと思います。ちなみに昨年度はA委員、B委員、C委員にお努めいただきました。その前の年は榑崎副会長、C委員、D委員にご担当いただいております。

(E委員) まだ一度もお引き受けしたことがなくて、一度は引き受けたいと思っているのですが、来年というのはありでしょうか。

(会 長) 来年と言わず、ぜひ今年度お願いできればと思います。

(E委員) それでは、頑張ってみたいと思います。

(会 長) ありがとうございます。E委員にお引き受けいただきました。その他の方はいかがでしょうか。

(F委員) 私もお引き受けします。

(会 長) ありがとうございます。

(G委員) まだやったことがないのですが、第1回も第2回も部会の日は大丈夫だと思うのですが、その前に何かすることはあるのでしょうか。意見出しをすることは承知しております。

(事務局・管理係員) 評価部会に向けて事務局がまとめたものを、8月13～18日までのコメント案の確認の期間で、すべての項目を事前に目を通していただいた上で、部会に臨んだ方がスムーズかというところをお願いはしております。

(G委員) 9月はどうでしょうか。

(事務局・管理係員) 今までは大幅な意見の修正というのがなかったので、時間をたくさ

んとしてご確認いただくということはないかと思えます。また、修正版を事前に作成できればお渡しします。

(G 委員) 9 月の真ん中に何日か不在にする日があるので、そこで何かあるとご迷惑をおかけしてしまうかもしれないと危惧しています。

(E 委員) それはお互い様ですから気になさらなくても大丈夫かと思えます。

(G 委員) このあたりで引き受けないと、どんどん外堀が埋まってきてしまうということもありますので、引き受けます。

(会 長) 皆さん、ありがとうございます。E 委員、F 委員、G 委員にお引き受けいただきました。評価委員になられなかった皆様も 2 週間程度で、それぞれの視点から、すべての項目でなくてもいいのでご提出いただければと思います。

4. その他

(1) 中学生の主張大会について

(会 長) 事務局よりご説明をお願いします。

(事務局・管理係員) 資料 3 です。今年度も依頼が届いております、団体審査員 2 名、個人審査員 1 名の推薦をお願いいたします。イベントの概略としましては、大会が 11 月 3 日にございまして、たましん RISURU ホールで行われます。団体審査員の方は当日審査のみ、個人審査員の方は事前に 120 編の作品をご覧いただくのと 10 月 10 日の個人審査会と当日の審査会とございますので、個人審査員の方は負担がやや大きくなっております。昨年度は個人審査員を檜崎副会長、団体審査員を H 委員、B 委員をお願いしております。今年も 3 名の選出をお願いいたします。

(会 長) ありがとうございます。作文を事前に読んでいただくことになる個人審査員の方が 1 名と、11 月 3 日の大会に出席いただく団体審査員が 2 名となります。まずは、立候補で決めたいと思います。

(G 委員) 個人審査員をやりたいです。

(会 長) 立候補いただきました。G 委員でよろしいでしょうか。(異議なし) ありがとうございます。団体審査員はいかがでしょうか。

(E 委員) 私もやりたいです。

(会 長) ありがとうございます。もう一方いらっしゃいますか。

(D 委員) はい。(挙手)

(会 長) ありがとうございます。3 名決まりました。

(2) 令和 6 年度第 66 回全国社会教育研究大会茨城大会について

(会 長) 事務局より説明をお願いします。

(事務局・管理係員) 資料 4 をご覧ください。今年度は全国大会と関東大会が茨城県で同時開催されることになっております。場所は水戸市民会館で、日程は 10 月 23～25 日となっておりますが、23 日は理事会等なので、実際は 24 日か 25 日に出席していただくこととなります。例年関東大会はオンライン参加があるのですが、全国大会はオンラインがなくて、今回はそちらに合わせる形でオンライン参加はなく、現地参加のみとなります。参加していただける方がいらっしゃれば、参加費と交

通費を支給させていただきます。二日間の日程ではありますが、予算の都合上、日帰りを想定しております。また、出席できるのは最大2名までとさせていただきます。2年ほど前に、こういった大会には立川市からも積極的に出席しようという話がありましたので、どなたかご参加いただければと思います。

(会長) ありがとうございます。10月24日の木曜日が午後からで全体会の日。今回は全国大会も兼ねているということで記念講演とシンポジウムの両方行われる予定ということです。25日の金曜日は朝が少し早いですが、午前中のうちに5つ分科会に出席いただくということになります。参加費と交通費が支給されるということですので、どちらか1日ご参加いただければと思いますがいかがでしょうか。(立候補なし) スケジュールの問題もありますので難しそうですね。市から予算も出て、全国の社会教育委員と交流できる機会になりますので、ご検討いただければと思います。本日の段階ではいらっしゃらないということですので、改めてご検討いただいていつまでにご連絡差し上げればよろしいでしょうか。

(事務局・管理係員) 来週中にいただければと思います。

(会長) その他何かございますか。

(副会長) お配りした緑の小さい用紙です。毎年行っている「立川市民の戦争」というタイトルで、先日1回目が終わったところです。2回目は市役所で行う予定になっているのですが、予約がいっぱいになっています。最後のページをご覧ください。市役所の文書や砂川村の文書と体験者の戦争について、知ろう、考えようというものです。こちらはリモート開催もするので、お時間がある方はぜひご参加ください。

先ほどの水戸のことですが、誰も行く人がいなくて、行かなければいけないということであれば副会長の私が出るべきかと思います。出た方がよろしいということですよ。

(事務局・管理係員) 今まで出席しないでしたのですが、他の地域の自治体は参加しているところが多いので、立川が出席していないと目立つよねと言ったご意見をいただいたので、極力出るようにしましょうということになりました。強制ではないです。

(副会長) 1回出ると次も誰か出ましようという圧力がかかると複雑だなと思ひまして。

(事務局・管理係員) 今年は全国大会と一緒になので現地参加だけですが、来年以降は関東大会だけであればオンラインが復活してくれることに期待していますし、全国大会は遠いと旅費の確保も難しくなるので、今年が特殊と思っております。

(副会長) わかりました。今年は私が出席します。

(会長) ありがとうございます。ひとつ前の議題に戻りますが、全国社会教育研究大会は檜崎副会長にご出席していただくこととなりました。そのほかはございますか。

(なし) 次回の会議は8月29日で同じくここアィムで行います。第2回生涯学習推進審議会を閉会といたします。ありがとうございました。